

里山環境の保全・活用に関する意識調査 調査票

I ご自身について

問1 あなたの性別は？（○は1つ）

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

問2 あなたの年齢は？（○は1つ）

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 18～29 歳 | 2. 30～39 歳 | 3. 40～49 歳 |
| 4. 50～59 歳 | 5. 60～69 歳 | 6. 70 歳以上  |

問3 この地域での通算での居住歴はどのくらいになりますか？（一度転出されて、あらためて転入された方等は合計年数をお答えください）（○は1つ）

- |               |               |              |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 1年未満       | 2. 1年以上5年未満   | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上30年未満 | 6. 30年以上     |

問4 あなたの職業は？（○は1つ）

- |          |        |           |
|----------|--------|-----------|
| 1. 会社員   | 2. 自営業 | 3. 学生     |
| 4. 主婦・主夫 | 5. 無職  | 6. その他（ ） |

問5 あなたは、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、生活様式に次のような変化はありましたか？（○はいくつでも）

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 自宅にいる時間が増えた        | 2. 人と会う機会が減った   |
| 3. 近所に出歩く（散歩する）機会が増えた | 4. 自転車に乗る機会が増えた |
| 5. 地域の情報を入手する機会が増えた   | 6. 特に変化はない      |

問6 小山田・小野路エリアが都内の里山として貴重な場所となっていることについて、ご存じでしたか？（○は1つ）

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問7 このエリアにお住まいの立場から、今後も貴重な場所としてあるためには、主にどのようなことが重要だと考えますか？（○は1つ）

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 都市基盤の整備を優先し、整備後に里山環境の活用を図ったほうが良い |
| 2. 里山環境の活用と都市基盤の整備を並行して進めた方がよい      |
| 3. 今ある都市基盤を利用し、里山環境の活用を積極的に進めた方がよい  |
| 4. その他（ ）                           |

問8 このエリアにお住まいの立場から、里山環境を保全・活用するにあたって、北部丘陵以外のエリアの人や団体が参画することについてどうお考えですか？

お考え （○は1つ）	理由をお答えください
1. 賛成 2. やや賛成 3. やや反対 4. 反対	→

問9 あなたの里山に対する関心や行動の状況について、最もあてはまるものはどれですか？（○は1つ）

1. 里山の保全や活用に関心があり、なんらかの取組を行っている
2. 里山の保全や活用に関心があり、近い将来、なんらかの取組をしようと考えている
3. 里山の保全や活用に関心があるが、すぐには取組を行いたいと思っていない
4. 里山での活動のことをよく知らないが、なんらかの取組に関わりたいと思っている
5. 里山のことを知らない。どのような取組にも関わる予定はない

問9-1は問9で「2」「3」「4」をえらんだ方におたずねします。

問9-1 どのようなことがあれば取組に参加しますか？（○は3つまで）

1. 団体の活動内容などの情報提供
2. 参加者の声などの情報提供
3. グループや親子で参加できる取組についての情報提供
4. 市役所や学校からの情報提供
5. 企業や団体からの情報提供
6. アウトドアイベント（音楽、キャンプ等）の機会の提供
7. 飲食・休憩できる場所が増える
8. その他（ )
9. わからない

## Ⅱ 里山での現状と今後について

問10 町田市の里山の現状について知っていることは以下のうちどれですか？（○は3つまで）

1. 農業従事者などが高齢化している
2. 耕作放棄地・管理放棄林が増加している
3. 多様な生物が生息する貴重な環境である
4. 多摩丘陵の原風景が残った貴重な場所である
5. 市内外に熱心なファンがいる
6. 自転車や散策で訪れる人が増えている
7. 市内でも一部にしか魅力が知られていない
8. 里山に興味をもつ若い人・家族が増えている
9. 里山を活性化する・保全する活動団体や人たちがいる
10. その他（ )
11. とくにない

問 11 町田市の里山は今後どのような場所になるとよいと思いますか？（〇は3つまで）

1. 幅広い世代の人が活躍する場所
2. 地域住民が活躍する場所
3. 農地や林地の管理が行き届いている場所
4. 多様な生物が生息できる環境が保全されている場所
5. 多摩丘陵の原風景、昔からの生活文化が残されている場所
6. 市内外に魅力が発信され、人が訪れる場所
7. 自然の中で子どもが安心して遊べる場所
8. 自転車や散策を楽しむ人が多い場所
9. その他（ )
10. とくにない

### Ⅲ 里山での取組について

問 12 里山環境を今後も残していくために重要だと思うキーワードは、以下のうちどれですか？（〇は3つまで）

1. 農業体験
2. 地場産野菜
3. 散策（コース・案内・観光）
4. 飲食・交流
5. キャンプ、グランピング（備品や食材・食事などがあらかじめ用意されたキャンプ）
6. ワークेशन（テレワークを活用し、働きながら休暇をとる過ごし方）
7. 木材、竹材（加工・販売）
8. 子どもの遊び・環境教育
9. 自転車（コース・レンタル・観光）
10. 自然環境の保全
11. 人材（活動をする人）
12. わからない

問 13 里山環境を今後も残していくために市が力をいれて取り組めるとよいと思う事業は以下のうちどれですか？（〇は3つまで）

1. 里山環境を保全・活用する人が活躍できる環境の整備
2. 里山環境で活躍する人同士や地域住民と交流を行う仕組みの整備
3. 里山環境を活用する企業や団体の誘致
4. 地域住民と来訪者などが交流できる環境の整備
5. 子どもの遊び場や環境教育の場の整備
6. 地域の雇用創出など経済的な循環を生み出すための支援
7. 鶴見川源流域の環境保全（河川の治水対策）
8. 多様な生物を育む空間、生物多様性の確保
9. 美しい丘陵の風景の保全・再生
10. 来訪のきっかけとなる里山の魅力的な情報発信
11. 余暇、休養の場としての里山環境の活用
12. わからない

問 14 今後、里山での取組に関わる人が増えるようにするには、どのようなことがあるとよいと思いますか？（○は3つまで）

1. ポスター掲示やチラシ配布などにより、里山の魅力や情報を広く市民に発信する
2. 取組を行う市民、企業や団体を募集する
3. 取組を始める人を市が支援する
4. ボランティアの募集・育成を強化する
5. 大学・学校との連携を強化する
6. 里山活用の市民アイデアを募集する
7. 取組を行う人と土地の所有者を市がつなぐ
8. 散策等が楽しめる環境の整備、活用方策を強化する
9. 農産物の直売所の開設・運営支援を強化する
10. 環境教育の取組を充実する
11. その他（ )
12. とくにない

### 自由記述

最後に、町田市の里山環境の保全と活用に関してご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

---

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

## 里山環境の保全・活用に関する意識調査 調査票

## I ご自身について

問1 あなたの性別は？（○は1つ）

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

問2 あなたの年齢は？（○は1つ）

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 18～29 歳 | 2. 30～39 歳 | 3. 40～49 歳 |
| 4. 50～59 歳 | 5. 60～69 歳 | 6. 70 歳以上  |

問3 この地域での通算での居住歴はどのくらいになりますか？（一度転出されて、あらためて転入された方等は合計年数をお答えください）（○は1つ）

- |               |               |              |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 1年未満       | 2. 1年以上5年未満   | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上30年未満 | 6. 30年以上     |

問4 あなたの職業は？（○は1つ）

- |          |        |           |
|----------|--------|-----------|
| 1. 会社員   | 2. 自営業 | 3. 学生     |
| 4. 主婦・主夫 | 5. 無職  | 6. その他（ ） |

問5 あなたは、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、生活様式に次のような変化はありましたか？（○はいくつでも）

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 自宅にいる時間が増えた        | 2. 人と会う機会が減った   |
| 3. 近所に出歩く（散歩する）機会が増えた | 4. 自転車に乗る機会が増えた |
| 5. 地域の情報を入手する機会が増えた   | 6. 特に変化はない      |

問6 小山田・小野路エリアが都内の里山として貴重な場所となっていることについて、ご存じでしたか？（○は1つ）

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問7 このエリアにお住まいの立場から、今後も貴重な場所としてあるためには、主にどのようなことが重要だと考えますか？（○は1つ）

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 都市基盤の整備を優先し、整備後に里山環境の活用を図ったほうが良い |
| 2. 里山環境の活用と都市基盤の整備を並行して進めた方がよい      |
| 3. 今ある都市基盤を利用し、里山環境の活用を積極的に進めた方がよい  |
| 4. その他（ ）                           |

問8 このエリアにお住まいの立場から、里山環境を保全・活用するにあたって、北部丘陵以外のエリアの人や団体が参画することについてどうお考えですか？

お考え (○は1つ)	理由をお答えください
1. 賛成 2. やや賛成 3. やや反対 4. 反対	

問9 あなたの里山に対する関心や行動の状況について、最もあてはまるものはどれですか？（○は1つ）

1. 里山の保全や活用に関心があり、なんらかの取組を行っている
2. 里山の保全や活用に関心があり、近い将来、なんらかの取組をしようと考えている
3. 里山の保全や活用に関心があるが、すぐには取組を行いたいと思っていない
4. 里山での活動のことをよく知らないが、なんらかの取組に関わりたいと思っている
5. 里山のことを知らない。どのような取組にも関わる予定はない

問9-1は問9で「2」「3」「4」をえらんだ方におたずねします。

問9-1 どのようなことがあれば取組に参加しますか？（○は3つまで）

1. 団体の活動内容などの情報提供
2. 参加者の声などの情報提供
3. グループや親子で参加できる取組についての情報提供
4. 市役所や学校からの情報提供
5. 企業や団体からの情報提供
6. アウトドアイベント（音楽、キャンプ等）の機会の提供
7. 飲食・休憩できる場所が増える
8. その他（ )
9. わからない

## Ⅱ 里山での現状と今後について

問10 町田市の里山の現状について知っていることは以下のうちどれですか？（○は3つまで）

1. 農業従事者などが高齢化している
2. 耕作放棄地・管理放棄林が増加している
3. 多様な生物が生息する貴重な環境である
4. 多摩丘陵の原風景が残った貴重な場所である
5. 市内外に熱心なファンがいる
6. 自転車や散策で訪れる人が増えている
7. 市内でも一部にしか魅力が知られていない
8. 里山に興味をもつ若い人・家族が増えている
9. 里山を活性化する・保全する活動団体や人たちがいる
10. その他（ )
11. とくにない

問 11 町田市の里山は今後どのような場所になるとよいと思いますか？（〇は3つまで）

1. 幅広い世代の人が活躍する場所
2. 地域住民が活躍する場所
3. 農地や林地の管理が行き届いている場所
4. 多様な生物が生息できる環境が保全されている場所
5. 多摩丘陵の原風景、昔からの生活文化が残されている場所
6. 市内外に魅力が発信され、人が訪れる場所
7. 自然の中で子どもが安心して遊べる場所
8. 自転車や散策を楽しむ人が多い場所
9. その他（）
10. とくにない

### Ⅲ 里山での取組について

問 12 里山環境を今後も残していくために重要だと思うキーワードは、以下のうちどれですか？（〇は3つまで）

1. 農業体験
2. 地場産野菜
3. 散策（コース・案内・観光）
4. 飲食・交流
5. キャンプ、グランピング（備品や食材・食事などがあらかじめ用意されたキャンプ）
6. ワーケーション（テレワークを活用し、働きながら休暇をとる過ごし方）
7. 木材、竹材（加工・販売）
8. 子どもの遊び・環境教育
9. 自転車（コース・レンタル・観光）
10. 自然環境の保全
11. 人材（活動をする人）
12. わからない

問 13 里山環境を今後も残していくために市が力をいれて取り組めるとよいと思う事業は以下のうちどれですか？（〇は3つまで）

1. 里山環境を保全・活用する人が活躍できる環境の整備
2. 里山環境で活躍する人同士や地域住民と交流を行う仕組みの整備
3. 里山環境を活用する企業や団体の誘致
4. 地域住民と来訪者などが交流できる環境の整備
5. 子どもの遊び場や環境教育の場の整備
6. 地域の雇用創出など経済的な循環を生み出すための支援
7. 鶴見川源流域の環境保全（河川の治水対策）
8. 多様な生物を育む空間、生物多様性の確保
9. 美しい丘陵の風景の保全・再生
10. 来訪のきっかけとなる里山の魅力的な情報発信
11. 余暇、休養の場としての里山環境の活用
12. わからない

問 14 今後、里山での取組に関わる人が増えるようにするには、どのようなことがあるとよいと思いますか？（○は3つまで）

1. ポスター掲示やチラシ配布などにより、里山の魅力や情報を広く市民に発信する
2. 取組を行う市民、企業や団体を募集する
3. 取組を始める人を市が支援する
4. ボランティアの募集・育成を強化する
5. 大学・学校との連携を強化する
6. 里山活用の市民アイデアを募集する
7. 取組を行う人と土地の所有者を市がつなぐ
8. 散策等が楽しめる環境の整備、活用方策を強化する
9. 農産物の直売所の開設・運営支援を強化する
10. 環境教育の取組を充実する
11. その他（ ）
12. とくにない

### 自由記述

最後に、町田市の里山環境の保全と活用に関してご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。



里山環境の保全・活用に関する意識調査 調査票

I ご自身について

問1 あなたの性別は？ (○は1つ)

1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
-------	-------	----------

問2 あなたの年齢は？ (○は1つ)

1. 18～29 歳	2. 30～39 歳	3. 40～49 歳
4. 50～59 歳	5. 60～69 歳	6. 70 歳以上

問3 この地域での通算での居住歴はどのくらいになりますか？ (一度転出されて、あらためて転入された方等は合計年数をお答えください) (○は1つ)

1. 1 年未満	2. 1 年以上 5 年未満	3. 5 年以上 10 年未満
4. 10 年以上 20 年未満	5. 20 年以上 30 年未満	6. 30 年以上

問4 あなたの職業は？ (○は1つ)

1. 会社員	2. 自営業	3. 学生
4. 主婦・主夫	5. 無職	6. その他 ( )

問5 あなたは、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、生活様式に次のような変化はありましたか？ (○はいくつでも)

1. 自宅にいる時間が増えた	2. 人と会う機会が減った
3. 近所に出歩く (散歩する) 機会が増えた	4. 自転車に乗る機会が増えた
5. 地域の情報を入手する機会が増えた	6. 特に変化はない

問6 小山田・小野路エリアが都内の里山として貴重な場所となっていることについて、ご存じでしたか？ (○は1つ)

1. 知っていた	2. 知らなかった
----------	-----------

問7 このエリアにお住まいの立場から、今後も貴重な場所としてあるためには、主にどのようなことが重要だと考えますか？ (○は1つ)

1. 都市基盤の整備を優先し、整備後に里山環境の活用を図ったほうが良い
2. 里山環境の活用と都市基盤の整備を並行して進めた方がよい
3. 今ある都市基盤を利用し、里山環境の活用を積極的に進めた方がよい
4. その他 ( )

問8 このエリアにお住まいの立場から、里山環境を保全・活用するにあたって、北部丘陵以外のエリアの人や団体が参画することについてどうお考えですか？

<p>お考え (○は1つ)</p> <p>1. 賛成</p> <p>2. やや賛成</p> <p>3. やや反対</p> <p>4. 反対</p>	→	<p>理由をお答えください</p>
---------------------------------------------------------------------------	---	-------------------

問9 あなたの里山に対する関心や行動の状況について、最もあてはまるものはどれですか？（○は1つ）

1. 里山の保全や活用に関心があり、なんらかの取組を行っている
2. 里山の保全や活用に関心があり、近い将来、なんらかの取組をしようと考えている
3. 里山の保全や活用に関心があるが、すぐには取組を行いたいと思っていない
4. 里山での活動のことをよく知らないが、なんらかの取組に関わりたいと思っている
5. 里山のことを知らない。どのような取組にも関わる予定はない

問9-1は問9で「2」「3」「4」をえらんだ方におたずねします。

問9-1 どのようなことがあれば取組に参加しますか？（○は3つまで）

1. 団体の活動内容などの情報提供
2. 参加者の声などの情報提供
3. グループや親子で参加できる取組についての情報提供
4. 市役所や学校からの情報提供
5. 企業や団体からの情報提供
6. アウトドアイベント（音楽、キャンプ等）の機会の提供
7. 飲食・休憩できる場所が増える
8. その他（ )
9. わからない

## II 里山での現状と今後について

問10 町田市の里山の現状について知っていることは以下のうちどれですか？（○は3つまで）

1. 農業従事者などが高齢化している
2. 耕作放棄地・管理放棄林が増加している
3. 多様な生物が生息する貴重な環境である
4. 多摩丘陵の原風景が残った貴重な場所である
5. 市内外に熱心なファンがいる
6. 自転車や散策で訪れる人が増えている
7. 市内でも一部にしか魅力が知られていない
8. 里山に興味をもつ若い人・家族が増えている
9. 里山を活性化する・保全する活動団体や人たちがいる
10. その他（ )
11. とくにない



問 14 今後、里山での取組に関わる人が増えるようにするには、どのようなことがありと  
よいと思いますか？（○は3つまで）

1. ポスター掲示やチラシ配布などにより、里山の魅力や情報を広く市民に発信する
2. 取組を行う市民、企業や団体を募集する
3. 取組を始める人を市が支援する
4. ボランティアの募集・育成を強化する
5. 大学・学校との連携を強化する
6. 里山活用の市民アイデアを募集する
7. 取組を行う人と土地の所有者を市がつなぐ
8. 散策等が楽しめる環境の整備、活用方策を強化する
9. 農産物の直売所の開設・運営支援を強化する
10. 環境教育の取組を充実する
11. その他（ )
12. とくにない

### 自由記述

最後に、町田市の里山環境の保全と活用に関してご意見やご要望がありましたら、  
ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。